



# 過労死等防止対策 推進シンポジウム

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死をゼロにし、健康で充実して  
働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の  
尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。  
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にも  
ご登壇をいただき、過労死等防止対策推進法施行から10年、  
改めて過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加無料 | 事前申込

日時 2024年11月6日(水)  
13:45~17:00 (受付13:00~)

会場 イノホール  
(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング)

賛助出演

13:45~14:00

ダ・カーポによる生演奏会

榊原まさとし・榊原広子・榊原麻理子

1973年デビュー。フォーク調のさわやかなハーモニーで、「結婚するって  
本当ですか」「野に咲く花のように」、「宗谷岬」、「よこはま詩集」など数々の  
ヒット曲の他、童謡、叙情歌、フォークソング、世界の名歌集のカヴァーアルバム  
などもリリースし、幅広いレパートリーを持つ。

2008年より娘の榊原麻理子がメンバーに加入、2023年8月にデビュー  
50周年を迎えた。今も変わらぬ歌声は、世代を超えて、根強い人気を得ている。



# 東京中央会場

## プログラム

[開会挨拶]

[厚生労働省より過労死等防止対策等の説明]

[過労死等防止対策推進全国センターより報告]

[過労死を考える家族の会より体験談]

………… 休憩 (会場移動) ……………

[分科会] ※選択制、会場が分かれます。

→ **A会場** 「『ビジネスと人権』を通じた労働環境の改善」

須田 洋平 氏 (須田洋平法律事務所 弁護士)

→ **B会場** 「パワハラのは発生は予防できるのか？  
過労死のない社会を目指して」

津野 香奈美 氏 (神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授)

→ **C会場** 「物流の2024年問題と物流改革」

矢野 裕児 氏 (流通経済大学 教授)

## ●会場のご案内

### イノホール (東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング)

- ・東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結
- ・東京メトロ 丸の内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- ・東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
- ・東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分
- ・JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分
- ・都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分

## A会場

須田 洋平 氏 須田洋平法律事務所 弁護士

弁護士・米国ワシントン州弁護士。ワシントン州最高裁判所ロー・クラーク、旧ユーゴスラビア国際刑事法廷インターンを務めた後帰国し、日本で弁護士登録をして過労死、過労自殺案件に取り組む。2010年に須田洋平法律事務所を開設し、引き続き過労死事件や外国人の解雇事件等に取り組みながら、社会権規約、ビジネスと人権を含む国際人権法の研究も続ける。

## B会場

津野 香奈美 氏 神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科 教授

東京大学大学院博士課程修了。博士 (医学)、博士 (保健学)、公衆衛生学修士。和歌山県立医科大学医学部衛生学講座助教、同講師、ハーバード公衆衛生大学院客員研究員を経て、2024年より現職。著書に「パワハラ上司を科学する」(筑摩書房、2023年)。厚生労働省「ハラスメント実態調査」「カスタマーハラスメント・就活ハラスメント等防止対策強化事業」検討委員。

## C会場

矢野 裕児 氏 流通経済大学 教授

横浜国立大学卒業、同大学院修了。日本大学博士後期課程修了、工学博士。日通総合研究所、富士総合研究所を経て現職。著書に「物流論」「現代ロジスティクス論」(中央経済社、共著)。国土交通省、経済産業省、農林水産省等の各種委員を歴任。

## ●参加申し込みについて

- 会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- 申し込みは Web または FAX をお願いします。
- 受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- 定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- 定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- 連絡先の TEL か E-mail のどちらかは必ずご記入ください。
- 参加 (証明) 書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

Webからのお申し込みはこちら 二次元バーコードを読み込んで下さい。▶▶▶

<https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/>



●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。FAX番号 03-6264-6445

●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 →  同意しました。

## 過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当する□に✓をお願いいたします。

- 経営者  会社員  公務員  団体職員  教職員  医療関係者  弁護士  社会保険労務士  
 パート・アルバイト  学生  過労死等の当事者・家族  その他 [ ]

お名前

▶分科会のご希望会場に✓を入れてください。  
※ご希望に添えない場合のみ電話でご連絡いたします。

- A会場 「ビジネスと人権」を通じた労働環境の改善  
 B会場 パワハラのは発生は予防できるのか？ 過労死のない社会を目指して  
 C会場 物流の2024年問題と物流改革

5名以上のお申込みは、別紙 (様式自由) にて FAXしてください。

ふりがな

- A会場  
 B会場  
 C会場

ふりがな

- A会場  
 B会場  
 C会場

ふりがな

- A会場  
 B会場  
 C会場

ふりがな

- A会場  
 B会場  
 C会場

連絡先

●TEL:

●FAX:

●E-mail:

企業・団体名

分科会 (A・B・C会場) では質問を募集します。以下に質問したいことをご記入ください。 ※質問には全てお答えできるわけではありません。

「個人情報の取扱いについて」 ・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。 ・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。 ・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針 (<https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html>)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

(お問い合わせ先) 厚生労働省シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク

電話: ☎ 0570-080082 (ナビダイヤル)

E-mail: karoushiboushisympo@p-unique.co.jp